

第1号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区： 行仁地区	開催日： 令和8年5月12日(火)	開催時間： 18:00 ~ 19:45
担当班： 第2班	出席議員： 横山 淳、平田 久美、長谷川 純一、高梨 浩、長郷 潤一郎	
開催場所： 行仁コミュニティセンター 集会室		
参加人数： 男性20名、 女性3名、 合計23名 （他自治体等傍聴者2名）		
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など 1. 意見交換の総括 (1) 議会報告、市政全般についての総括 ① 2月定例会議について 請願第1号が継続審査となった理由や経緯を聞く参加者が数名いた。 ② 市政全般(市のまちづくりに向けた課題)について 定住支援住宅供給事業について。空き家の増加に伴い、防災など地域管理の担い手が不足している。湊地区や大戸地区の事例など他地域の活用方法を参考にしたい。 (2) 地区別テーマについての総括 ① 地区別テーマ 行仁まちづくり協議会の取組について ② テーマ設定の理由、背景 令和8年度は、行仁地域づくりビジョン期間の最終年度であることから、行仁地域づくりビジョンに掲げられたことに対する取組として、どのような活動をされたのかお聞きし、行仁地区の特徴や課題について共通認識を持つこと。そして、新たな行仁地区のビジョンづくりや行仁地区の課題解決につなげていける意見交換会としたい。 ③ 主な地域課題 空き家の増加や除雪・側溝管理などのインフラ維持、通学路の完全確保、消防団の担い手不足など人口減少が進む中で、地域コミュニティーをどのように維持し、安心して暮らせる地域を作っていくかが課題。		

会津若松市議会議長 様

令和8年5月21日

会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第2項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長 小倉 孝太郎

意見交換会第2班 代表者 横山 淳

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
	あいづわかまつ議会だより5月1日号に沿って2月定例会議の内容を中心に議会・議員活動について説明した。(特に、本市の令和8年度当初予算に対して、テーマと論点をあらかじめ決め、審査を進めていることなど。)				
(議会報告に対して) 一般質問で町内会と地域団体の担い手支援のことが書かれているが、質問に至った背景について分かれば教えてほしい。	官民連携で取り組まなければ事業が円滑に進まないことから、各種組織団体を横断的につなぎ連携を図るという趣旨の発言であった。	●	①		議会全般
請願第1号の風力発電に関する内容について、議会では継続審査となったが、継続審査とはどのようなことなのか分からないのでお聞きしたい。	総務委員会の委員間討議では、経済産業省から出された勧告書や長期間を要する環境影響評価の手續について、議会として共通認識を図る必要があることや、市がこれまで行ってきた対応と請願者が求める市への要望内容との間に制度や権限に対する理解に乖離があるため、時間をかけて慎重に判断する必要があることから継続して審議するとの認識に至った。これからも委員会では専門家の意見などを聞いて6月定例会議に向けて取り組んでいく。	●	①		議会全般
請願第1号の風力発電について継続審査ということは、とりあえず審議をするが実際は何もしないのではないかとの懷疑があり、心配である。6月定例会議で再度この件について審議し、傍聴できると理解してよいか。 また、総務委員会は傍聴できるのか。	議会は通年議会となっているので、6月定例会議だけではなく、2月定例会議以降、総務委員会は何度も開かれて、継続審査を含め、多くのことについて話し合われている。 なお、傍聴は可能である。	●	①		議会全般

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
請願第一号の風力発電のことについて、市の対応と請願者が求めることとの間に乖離があるとはどのようなことなのか教えてほしい。 市は市民との合意形成の大切さについて言及していることもあり、市民への説明会を行ってほしい。	経済産業省から出された勧告書や環境影響評価について、議会として共通認識を図る必要があることや請願者が求める市への要望内容との間に制度や権限に対する理解に乖離があると考えている。	●	①		議会全般
除雪の体制について、請け負った場所以外を行うことはできないのか。	市では、線的除雪から面的除雪への移行を視野に、区画ごとに業者間で協力体制が取る仕組みを試行している。	○	①		雪害対策
空き家を活用した移住・定住について、空き家を改修して移住者を増やす取組における、湊地区や大戸地区の状況をお聞きしたい。	湊・大戸地区は子どもが少ないことから、この地区に市営住宅を建てられないかとの要望があった。しかし市街化調整区域には市営住宅は建てられないため、空き家の活用を考えた。湊地区でようやく一軒だけ空き家の活用がなされた経過にある。行仁地区は市街化区域であり、行政が住宅を斡旋する環境にはないと考えている。しかし空家対策については研究していかなければならないと考えている。	○	①		防災・安全
公共施設の更新等について	市では公共施設を長く使用するために長寿命化の取組がなされており、個々の施設に対してカルテを作り、修繕や更新の計画を立てて、建物の長寿命化と維持を図っている。	○	①		まちづくり
学校関係も公共施設の修繕・更新の計画に入っているのか。	入っている。教育委員会ではこれまで、明確な計画を持っていなかったが、今後は市として個々の学校の修繕や更新計画を作っていく。	○	①		まちづくり
背炙山への風力発電建設計画について、今後、専門家を呼んで審査することだが、賛成・反対両方の専門家を呼んで行うのか。専門家を呼ぶ公平性が保証されているのか。福島市のような自然破壊になるのではと危惧している。市民の意見を聞いてほしい。	環境影響評価などについて正しく判断できる専門家を呼ぶ予定だ。	○	①		環境

○ 地区別テーマでの意見交換について → 行仁まちづくり協議会の取組について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
	今回の地区テーマを「行仁まちづくり協議会の取組について」にした理由を説明した。 行仁地域づくりビジョン期間が令和6年度から令和8年度までであり、令和8年度が最終年度であることから、行仁まちづくり協議会の取組によって、ビジョンに掲げた子育ての環境の充実、地域住民の福祉の増進、産業の振興、生活文化の振興等に対し、どのような話があり、どのような活動がなされたのかを聞き、参加者・議員が行仁地区の特徴や課題についての共通認識を持つこと、そして、新たな行仁地区のビジョン作りや行仁地区の課題解決につなげていく意見交換会の場とした。 次に前回の行仁地区の意見交換会での課題や提案等について紹介を行い、今回の意見交換会へつないだ。				
行仁まちづくり協議会は令和6年度から活動している。子どもの遊び場の必要性(学校の校庭が自由に使えない。日曜だけ開錠されて使用している)、運動会ができていない状況にある、歳の神が学校の校庭でできなくなり、現在は桧町の東部公園で実施している。また、協議会の三つの部会で、ホームページ作成、自主防災活動、百歳体操、部会再編、お日市、バスツアー、地区歩き(行仁地区の歩き方の冊子を製作)などに取り組んでいる。	行仁まちづくり協議会会長から協議会の取組についてお話をいただいた。	○	②		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について → 行仁まちづくり協議会の取組について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
地域の印象は、空き家が多くあること。また、会津の方の人柄としては、守りが強くて攻めが弱く、性格は控えめな印象がある。行仁地区には酒蔵や神社など魅力的な場所が多く、それらを生かしたまちづくりをしていきたい。産業を作り、お金を産む地域にしたい。お日市や空家活用をしていきたい。	行仁地区の地域おこし協力隊から地域の特徴・課題についてお話をいただいた。	○	②		まちづくり
学校が地域づくりの核となり、地域の皆様と一緒に子どもたちを育てていける開かれた学校を目指していきたい。子どもたちの命と安全を守ることが最優先であり、安全・安心と地域とのつながりのバランスをとりながら、学校づくりに取り組んでいく。	子ども関係のお話として、行仁小学校の校長先生からお話をいただいた。	○	②		まちづくり
行仁地区はまとまりがあり住民の熱を感じる地区であると認識している。こども園としては交通安全と空き家の問題が課題と認識している。	園児関係のお話として、榎の木こども園の園長先生からお話をいただいた。	○	②		まちづくり
除雪されないので電話をしたら除雪をする場所でないと言われた。ある青果店付近から続く道路は通学路となっているが除雪がされない。水路の蓋に関しても危険である。また、空き家については個人の所有であることから対策は難しいと思うが空き家の紹介などができると思う。お日市には助成金が出るのかお聞きしたい。 区長から「お日市については、他からの助成金はある。」との回答があった。	除雪、空き家、側溝の蓋のことについては、他の方の意見を伺いながら意見交換したい。 除雪に関しては市道でなければ除雪はしない。ただ、公益性の高い私道については除雪している箇所はある。除雪機械の入らない箇所については、地区の協力で小さな除雪機で除雪しているところもある。除雪機械の購入に関しても助成制度があるので活用してもらいたい。 水路の蓋については区長からも話をお聞きし、現場を確認したので、対応をさせていただく。しかし、道路課には200件以上の多くの要望があるため、水路の蓋の工事がすぐにできるかは分からない。区長から市の道路課に要望してほしい。水路は既製品の蓋が合わないため、まずは地区での応急対応などが必要だと考える。応急手当等の予算については市に相談してほしい。	○	①		雪害対策

○ 地区別テーマでの意見交換について → 行仁まちづくり協議会の取組について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
行仁小学校の東側の道路を猛スピードで走る車があり危険である。10年ほど前にはスクールゾーンがあったので、スクールゾーンの復活、もしくは一方通行にしてほしい。		○	①		交通安全
	出席された市民の方からそれぞれご意見を伺った。				
(出席した行仁小学校の校長先生の話をお伺いした。) 朝の見守り中でも、狭い道路をスピードを出して走る車や、一時停止をせずセブンイレブンに入る車が見られ危険を感じている。歩道なども含め安全対策の必要性を感じている。スクールゾーンについてはゾーン30の指定はあるのかなと思う。		○	②		交通安全
消防団について、私の所属している団は定数が20名であり、実団員が14名いる。団員の確保が困難な状況である。また、女性も2名いる。	今後3年間の定員の見直しをしている状況であり、地区外からの消防団を集めることやインターネットでの募集も行っている。	○	①		防災・安全
一般の人には消防団の仕事や役割が分からない。消防団員の任務状況が分かれば、団員も増えると思う。また、団員のエリアはあるか。 消防団に入会を検討したいと思った。		○	①		防災・安全
(出席した消防団員のお話を伺った。) 体力的な条件などはあまりなく、また活動についても定例会で話し合われる。エリアについては私の地域では14名中7人が地域外からの団員で構成されている。地域外の方は現場に直行することとなる。 機能別消防団もあるので是非消防団員に応募してほしい。		○	②		防災・安全
鶴ヶ城へ散策や観光で来城した際、道が凸凹で水たまりが多く、整備がされていないと感じた。		○	②		観光

○ 地区別テーマでの意見交換について → 行仁まちづくり協議会の取組について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
ごみ出しのマナーの問題点と大人による教育が必要ではないか。		○	②		環境
県立病院跡地への施設整備は、建てた後の維持管理まで考える必要がある。次世代に大きな負担を残さないためにも、本当に新しく建てる必要があるのか、慎重な検討が必要だと考える。		○	②		まちづくり
空家対策について、強風で屋根が飛散した事例もあり、今後も空家対策を進めてほしい。		○	②		防災・安全
通学路の側溝整備について地域要望として市へ相談済みであり、今後も地域で声をまとめながら改善を求めている。		○	②		交通安全
地域おこし協力隊について、任期満了後の取組の継続や今後も協力隊を受け入れることができるのか確認したい。		○	②		まちづくり
地域を守る消防団では、地域の実情を知る担い手不足が課題となっている。		○	②		防災・安全
県立病院跡地や工業団地整備については、既存施設や農地活用とのバランスを踏まえ、本当に必要な整備なのか総合的な検討を求める。		○	②		まちづくり
会津若松駅前都市基盤整備事業がどこまでできているのか。		○	②		会津若松駅前
ごみ袋の有料化に伴い、学生からすると負担が大きいため、支援があると助かる。ごみ袋の取っ手が切れやすいとの話を聞いた。		○	②		環境